



R1台風期の河川管理施設の徒歩点検を実施しました。

令和元年10月1日(火)

この河川管理施設の点検は、出水期前の5月と台風期の9月に実施しているもので、今回、台風期点検として、9月10日、11日の両日実施しました。点検区間は、日野川河川事務所の管理する日野川（河口から伯耆町溝口野上川合流点までの17km）及び法勝寺川（法勝寺川堰から南部町法勝寺東長田川合流点までの10.9km）の合計27.9kmで実施しました。

この日は、事務所職員及び防災エキスパートが10班に分かれて徒歩で目視の点検を行い、ポールなどを使い堤防や護岸に穴や亀裂、緩みなどの異常がないか調べていきました。また、今回はタブレット端末を使った点検も行われ、過去の記録や写真と比べ変化した点がないかなど位置情報をもとに確認しました。

今回の点検では、緊急的に対応が必要な施設はありませんでしたが、今後とも継続して河川管理施設の点検を実施していきます。

事務所前での出発式の様子



河川管理施設の点検を行っている様子



※防災エキスパートとは～

風水害や地震などの大規模災害発生時に、公共土木施設等の被災情報を収集するなどの支援活動をボランティアとして行う専門的知識を有する人材です。